

研 究 テ ー マ	痴呆性高齢者のグループホームと訪問看護ステーションの連携モデルの開発
研 究 目 的	痴呆性高齢者のグループホーム(以下、グループホームとする)と訪問看護ステーション(以下、ステーションとする)との連携の実態を明らかにし、今後の連携のあり方を検討することとした
研 究 方 法	以下の3つの調査に分けて調査を実施した 1)グループホームにおける訪問看護のニーズおよびステーションとの連携実態に関する全国アンケート調査、2)ステーションにおける痴呆ケア関連のニーズおよびグループホームとの連携実態に関する全国アンケート調査、3)前記2つの調査を通し、グループホームとステーションとの連携が把握された5つの連携タイプのケースに訪問し、入居者の観察、ホーム長および訪問看護者への聴き取り調査の実施
結 果 及 び 考 察	以下の3点の結果が示され、それぞれについて提言がなされた 1)グループホームの背景と訪問看護に関するニーズおよびステーションとの連携の実態、2)ステーションにおける痴呆ケアの関連ニーズおよびグループホームとの連携実態、3)グループホームとステーションとの連携のタイプおよび連携の課題の検討
研 究 助 成 金 名	平成12年度 厚生省老人保健事業推進費等補助金事業